

京都大学財政学研究会 春シンポジウム

アメリカで何が起きているのか -日本のエネルギー・気候政策への示唆-

参加費
無料

2026

5/23 (土) 15:30~17:30

京都大学財政学研究会とは？

財政学研究会（通称：財政研）は、京都大学大学院経済学研究科を拠点とする学術団体です。財政・公共政策分野の発展と研究者の能力向上を目的に、学術誌の発刊、地域調査、研究合宿、シンポジウム開催等を行っています。会員は主に、京都大学大学院修了者を中心とした研究者で構成されています。一方で、趣旨に賛同し積極的に参画いただける方であれば、どなたでも加入可能です。本会は、大学や専門分野を越えた多様な研究者・大学院生によって支えられています。

場所 京都大学吉田キャンパス
法経東館2階 法経3番教室

お申し込みはコチラ

1. 基調講演: 15:30~

『アメリカで何が起きているのか-日本への示唆』

明治大学法学部 教授 辻 雄一郎 氏

「アメリカで何が起きているのか~」

Climate Integrate 代表理事 平田 仁子 氏

「日本のエネルギー・気候政策について」

申込
〆切 **5/20** (木)

2. パネルディスカッション: 16:50~

気候変動の深刻化する現代において、科学に基づいた政策形成・政治が問われています。本企画では米国の動向を手がかりに、日本のエネルギー・気候政策と学術の役割をゲストの登壇者と共に考えます。

3. 懇親会(要予約): 18:00~20:00

会場：野菜とお肉のBistro Encore (京都府京都市左京区吉田中阿達町2 4-5)

会費：新入生無料、学生3000円、社会人5000円

※前日から当日にかけてキャンセル料が発生します。なお懇親会の申し込みは5月8日(金)までです。

お問い合わせ：京都大学財政学研究会

zsgkk.admn@gmail.com